

京浜地区青果物販売動向【野菜・果実】

2024年4月

作成日: 令和6年4月18日(木)

品目	主産地	前週		今週	次週	コメント(状況及び次週動向)
		4/8週		4/15週	4/22週	
		入荷量	市況	市況動向	見通し	
全体				保合 →	やや強い~保合 →	野菜は全体入荷量少なめ。量販店も品揃えのために数量が比較的安定している品目に引き合いが集まっている。連休明けの商談もおこなわれており、量販店は販売意欲が高いようで注文も多めの予想。ただ、連休中の売れ行きによっては連休明けの引き合いが弱まる可能性もある。 果実は4月新年度に入り昨年以上の入荷実績となった品目はなし。全品目で減少し、東京都中央卸売市場の4月上旬実績は数量86%、金額105%、単価122%(対前年同旬比)と極端な数量減単価高となっている。4/11太陽のたまご、4/14ハウス桃(山梨)がスタートしたが、今後出荷が控える西瓜(小玉含む)、Hびわ、Hさくらんぼは1週間~1旬遅い出回りとなりそうでGW前には出揃わない予想のため、現状高値基調だがそれでも次週はやや強い~保合の相場を予想する。
白ねぎ	千葉 埼玉 茨城	当年: 782トン 前年: 859トン	2Lハ75kg/1,500-1,300円 Lハ75kg/2,000円 L東/140-130円前後	保合 →	やや強い~保合 →	入荷量は多くないが相場は保合。品質面も懸念されお客さんも在庫を持ちたがらないので売りは弱め。来週以降は千葉・茨城ともに出荷量は減少傾向の見込み。連休前の4月末辺りは入荷減で引き合い強まる可能性あり。
こねぎ (土耕・水耕)	福岡 大分 静岡・佐賀		(味~ねぎ) 秀: 90~80円/束 優: 70~60円/束	やや強い~保合 →	やや強い~保合 →	小ねぎは静岡県産の出荷が少ないことから不足感が続いており、葉物関係含め野菜全般の入荷も増え切れていないため引き合いが集中している。このタイミングで紐付いたお客に対して継続販売していくためにも安定出荷をお願いしたい。レギュラー出荷要請あり。
ピーマン	茨城 高知 宮崎	当年: 623トン 前年: 600トン	150g袋/110~100円 150g袋/90-85円 130g袋/90-85円	やや強い~保合 →	保合 →	東京青果入荷量は減少傾向。西産地は曇雨天の影響で花落ちもあり激減。茨城県は微増傾向のため全体量が少ない。今後も保合見込みではあるが、引き合いが強い状態は続くことが予想される。数量的な回復は連休前~連休明けか。
甘藷	千葉 茨城	当年: 585トン 前年: 558トン	5kgハ7/2,000円	やや強い~保合 →	やや強い~保合 →	3~4月曇雨天の影響で農繁期に作業が進んでおらず、個選出荷産地からの入荷量が落ち込んでいる。入荷減により引き合いは強く上げ相場。GW前の来週も入荷量は大きな増量なく引き続き相場はやや強いと見込む。
いちご (ベリーツ)	栃木 福岡 静岡	当年: 881トン 前年: 1,028トン	とちあいか260g2L: 300円 あまおう270gDX: 380円 紅ほっぺ280gDX: 350円	保合~やや弱い →	保合 →	大きな増量なく保合の予想だったが、気温の上昇とともに出荷量が一時的に増加したことと品質低下が一気に進みクレーム多発したことでの下げの要因となった。それでも棚を埋める商材が乏しいためいちご中心の売りは4月いっぱいまで続く予想。
トマト	熊本 栃木 愛知	当年: 1,509トン 前年: 1,577トン	秀品: 1,600円 優品: 1,400円 (ミニ)2,000円	保合~やや弱い →	やや強い~保合 →	熊本・愛知の出荷量は横ばいで相場は保合~やや弱い動き。毎年GW前には増加傾向だが今年は大きく増える見込みなし。 ミニトマトはバラ出荷の出荷が減っており引き合いは強い。逆にパックは高値推移もここにきて160円⇒140円/パックと下げの様相。
にら	栃木 茨城		栃木: 70-60円 高知: 75円(契約)	保合~やや弱い →	保合 →	今週に入り相場は下げに転じた。関東近在の入荷は安定、茨城が微増傾向だが、量販店の発注も少ない。西産地は品質懸念あり。相場以下での取引も増えている様子で今後は西産地の入荷量にもよるが現状から保合~やや下げの予想。
大葉	愛知 大分 茨城		150円/パック	やや強い~保合 →	やや強い~保合 →	直近の相場は150円中心。来週から連休に向け出荷調整が始まり入荷量は減少傾向、それに伴って相場も上げていく。G.W.で350~300円/パックを目指す。
東京事務所管内活動報告(一部)	○4/22(月) 東京事務所管内4市場にてハウスみかん初売					